

2024年11月16日(土)
楽しい俳句教室⑧

立冬が過ぎたため俳句の世界ではもう「冬」。
 でも現実はまだまだ秋っぽさも残ります。

冬を見つけて冬の俳句を詠むことができたのでしょうか…？



まだ「蜘蛛（夏の季語）」も頑張っている



タヌキのフンには「柿（秋）」の種



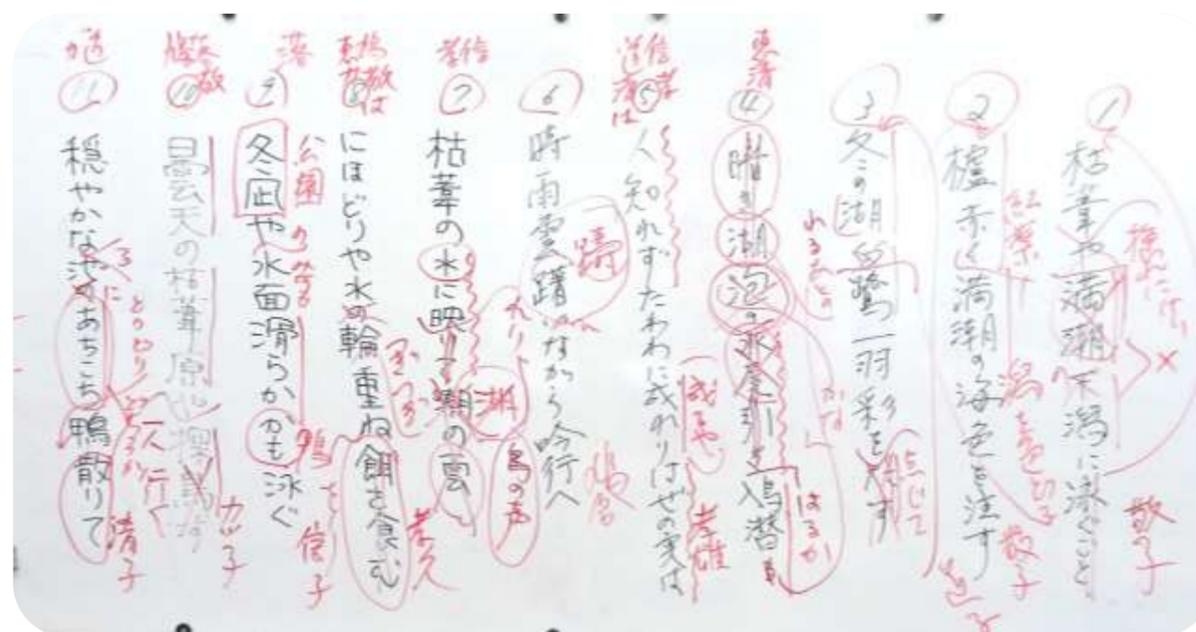
はぜ「櫛の実（秋）」に「茱萸の実（秋）」



ががいち「羅摩の実（秋）」



色とりどり「鴨（冬）」発見！



俳句は「眼前直覚」、がんぜんちよくかく「今を詠む・我を詠む・ここを詠む」！